



農業科支援員の小林芳正さん。「子どもたちに農業を“教える”のではなく“伝える”ことを行っています」。



「高齢者の方は子どもたちと会うと、たちまち表情が明るくなり、子どもたちも自然と笑みがこぼれます」と民生・児童委員の野辺善市さん。

時には子どもたちと一緒に参加しています。赤飯配りを始めるようになったのも民生・児童委員のアドバイスがきっかけでした。「学校から農業を活かした新しい取り組みを行いたい」とお話がありました。熱塩加納地区は若い方が仕事を求めて都市部に出て行っています。そこで、全校生で収穫したもち米と5年生が育てた小豆で作った赤飯を届けて、元気をあすそわけてはどうかと提案しました」と熱塩加納町民生・児童委員協議会長の野辺善市さん。鈴木校長は「子どもたちと高齢者の方の触れ合いの機会をつくることでできたのも、地域のことをよく知っている民生・児童委員の方々の力添えがあったからこそ。とても心強いで

喜んでもらえる嬉しい地域に広がる笑顔

取材の日は、5年生12人と担任の佐藤先生が一人暮らしの高齢者43人へ赤飯を届ける日。まずは、民生・児童委員の方々と一緒に赤飯づくりを行いました。赤飯が炊きあがると、美味しそうないい香りが広がりました。野辺会長の「高齢者の皆さんに元気を届けに行きましょう」という言葉のあと、子どもたちは4グループに分かれ、民生・児童委員の車に乗って出発しました。



「いつもありがとう。高齢者の方は笑顔と涙を交錯させながら、お礼の言葉をかけてくれました」。

を掛け、お手紙を添えて手渡ししました。受け取った高齢者の方々は「夕ご飯にいただきます」「去年もおいしかったよ」「また遊びにおいで」と皆、笑顔。なかには感極まって思わず涙する方もいました。男子生徒の一人は「おじいちゃん、おばあちゃんたちに喜んでもらえて良かった」と、はにかみながらも顔をほころばせました。

学校へ戻ると、子どもたちが赤飯を届けた女性からさっそくお礼の電話がありました。鈴木校長は「私たちの活動は『福祉』ではなく、もともと人間が持っている『優しさ』に基づくものだと思っています。『人に優しくして喜んでもらえる嬉しい』、この体験が明日、一週間後、十年後の子どもたち全員に生きる力になることを期待しています」と話してくれました。熱塩小から子どもと高齢者を結び思いやりの輪が広がっています。

“笑顔の赤飯配り”で一人暮らしの高齢者に元気を!

～子どもたちが紡ぐ地域の優しさ～



子どもたちが民生・児童委員、農業科支援員の方々と一緒に作った赤飯はなんと8升! 高齢者の方に喜んでもらいたい。そんな子どもたちの想いが米の一粒一粒に詰まっています。

農作物を育てたことから生まれた地域の「一員」としての触れ合い

自然豊かな喜多方市熱塩加納町にある熱塩小は、全校生が65人と小さな学校です。総合的な学習の時間に年40〜50時間設けられた農業科の時間には、教科書を用いて農業を学ぶだけではなく、農業科支援員の方と一緒に校舎の裏手にある田畑で米、トウモロコシ、大豆、小豆などを育て、収穫し、味わい、自然の恵みに感謝する気持ちを育んでいます。

そんな熱塩小は平成21年、農業科から発展させた「笑顔の赤飯配り」を始めました。5年生が民生・児童委員の方の協力を得て赤飯を作り、熱塩地区の一人暮らしの高齢者の方に届けるのです。鈴木卓校長は「子どもたちが農業を通じて地域の方と触れ合い、優しさや思いやり、感謝の心や郷土愛などの感性を磨いて欲しい」と話してくれました。

一緒に授業に参加した民生・児童委員が「つなぎ役」に

熱塩加納地区には現在、民生・児童委員が17人おり、田植えや稲刈りの



「子どもたちが“笑顔の赤飯配り”で体験したことは一生忘れないはず。高齢者の方を大事にする心を持ち続けてほしい」と鈴木卓校長。

と思いました。初めは、あまり興味の向かない子もいましたが、赤飯を手渡したときにとっても喜んでお礼を言ってくれる高齢者の方の姿を見て、その思いが変わりました。赤飯配りのあとに書いた子どもたちの作文や川柳にもそれがよく現れています。高齢者の方をもっと元気になるようにとの思いを込め、笑顔の赤飯配りという名前を考えたと、昨年度の5年生です」と教えてくれました。

平成18年に国から構造改革特別区域の認定を受けた喜多方市は、小学校で農業の歴史や農作物の栽培方法などを学ぶ農業科の設置を平成19年から推進しています。その初年度に授業を開始した熱塩小学校では、子どもたちが育てたもち米と小豆を使って赤飯を作り、一人暮らしの高齢者に届ける取り組みを平成21年度から行っています。民生・児童委員の発案から生まれたこの活動を通して、子どもたちは高齢者の笑顔に出会える嬉しいさを肌で実感しているようです。

みんなで育てる地域福祉



取材協力

喜多方市立熱塩小学校

〒966-0102 喜多方市熱塩加納町
山田字堂ノ下甲1613
TEL (0241) 36-2022